

ICA-RUSREPORT に関するアンケート

<アンケートについて>

ICA-RUS REPORT2013 をご覧下さいましてありがとうございました。ICA-RUS では今後の研究計画検討や ICA-RUS REPORT の内容の参考にするため、ICA-RUS REPORT に関するアンケートにご協力頂きたいと考えております。

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

<記入上のご注意>

- アンケートは全部で3ページです。(ページ数に本紙は含めていません。)
- 選択形式の質問については、適切な番号を○で囲んで下さい。
- 自由記入の質問については、記入欄に具体的にご記入下さい
- ご回答の方法は以下の二種類をご用意しております。ご都合のよい方法をお選びください。
 1. ica-rus_report@nri.co.jp までご回答下さいましたアンケート用紙をお送りください。(PDF ファイル、WORD ファイルどちらでも構いません)
 2. 以下の<お問い合わせ先>に記載されている宛先にご回答下さいましたアンケート用紙をご郵送下さい。

<お問い合わせ先>

株式会社 野村総合研究所

社会システムコンサルティング部 岩瀬健太

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル

E-mail: ica-rus_report@nri.co.jp

問1 ICA-RUS REPORT 2013における各項目の内容の分かりやすさについて、最も近いものを選んで下さい。(各項目で○は一つ)

	分かりやすい	どちらかと言えば分かりやすい	どちらとも言えない	どちらかと言えば分かりにくい	分かりにくい	読んでいない
ICA-RUSの全体像 (p.1~4)	1	2	3	4	5	6
重要用語の定義 (p.5~6)	1	2	3	4	5	6
検討の枠組み・進め方 (p.6~7)	1	2	3	4	5	6
リスクインベントリ (p.8, 10~11)	1	2	3	4	5	6
対策インベントリ (p.12, 14~17)	1	2	3	4	5	6
論点の整理 (p.18~19, 21~22)	1	2	3	4	5	6
コラム1 トレードオフの価値判断 (p.4)	1	2	3	4	5	6
コラム2 ティッピングエレメント (p.9)	1	2	3	4	5	6
コラム3 健康影響の評価 (p.12)	1	2	3	4	5	6
コラム4 気候工学とは (p.13)	1	2	3	4	5	6
コラム5 バイオマスCCS (p.18)	1	2	3	4	5	6
コラム6 割引の考え方 (p.20)	1	2	3	4	5	6

問2 気候変動問題を考えるにあたって、現在、あなたは以下の項目の重要性をどのように感じていますか。各項目について最も近いものを選んでください。(各項目で○は一つ) ※ICA-RUS REPORT をご覧になる前後で認識に変化があった場合、ICA-RUS REPORT をご覧になった後の認識をご回答下さい。

	非常に重要である	やや重要である	どちらとも言えない	あまり重要ではない	全く重要ではない	考えたことがない・分からない
リスク管理の視点を導入すること (p.1)	1	2	3	4	5	6
気候変動に関するリスクトレードオフの関係を踏まえた社会の価値判断を検討に含めること (p.4)	1	2	3	4	5	6
気候変動に係るリスクだけでなく、機会(好ましい影響)も含めた検討を行うこと (p.4)	1	2	3	4	5	6
気候変動の影響リスクを網羅的に把握すること (p.8, 10)	1	2	3	4	5	6
ティッピングエレメントを把握すること (p.8, 10)	1	2	3	4	5	6
ティッピングエレメントが実際に生じた際の深刻さを把握すること (p.9)	1	2	3	4	5	6
対策の内容を網羅的に把握すること (p.12~17)	1	2	3	4	5	6
対策の実施がもたらす波及的なリスクや機会(好ましい影響)を網羅的に把握すること (p.12~17)	1	2	3	4	5	6
気候工学も視野に入れて検討すること (p.17)	1	2	3	4	5	6
土地・水・食料・生態系等の相互作用を考慮して検討すること (p.19)	1	2	3	4	5	6

問3 ICA-RUS REPORT 2013 をご覧になって、以下の各項目に対するあなたの認識は変化しましたか。各項目について最も近いものを選んで下さい。(各項目で○は一つ)

	以前よりも重要と感じるようになった	どちらかと言えは以前よりも重要と感じるようになった	認識は変化しなかった	むしろ以前ほど重要とは感じなくなった
リスク管理の視点を導入すること (p.1)	1	2	3	4
気候変動に関するリスクトレードオフの関係を踏まえた社会の価値判断を検討に含めること (p.4)	1	2	3	4
気候変動に係るリスクだけでなく、機会(好ましい影響)も含めた検討を行うこと (p.4)	1	2	3	4
気候変動の影響リスクを網羅的に把握すること (p.8, 10)	1	2	3	4
ティッピングエレメントを把握すること (p.8, 10)	1	2	3	4
ティッピングエレメントが実際に生じた際の深刻さを把握すること (p.9)	1	2	3	4
対策の内容を網羅的に把握すること (p.12~17)	1	2	3	4
対策の実施がもたらす波及的なリスクや機会(好ましい影響)を網羅的に把握すること (p.12~17)	1	2	3	4
気候工学も視野に入れて検討すること (p.17)	1	2	3	4
土地・水・食料・生態系等の相互作用を考慮して検討すること (p.19)	1	2	3	4

問4 ICA-RUS REPORT 2013 について、参考になった点・新たな気づきが得られた点がありましたら、ご自由にお書きください。

問5 ICA-RUS REPORT 2013 について、理解が難しかった点・改善すべきと感じた点がありましたら、ご自由にお書きください。

問6 今後のICA-RUSREPORTに掲載を希望する内容がありましたら、ご自由にお書きください。

問7 今後のICA-RUS REPORT およびICA-RUSの研究内容に対するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

最後に、ご回答者様についてお伺いします。

参考問1 あなたのご所属について、最も近いものを下記から選んでください。(〇は一つ)

1. 官公庁 2. 自治体 3. 企業 4. NPO・NGO 5. 大学・研究機関 6. その他()

参考問2 あなたのご年齢を下記から選んでください。(〇は一つ)

1. 20歳未満 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳 4. 40歳～49歳
5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳 7. 70歳以上

参考問3 あなたのご所属について、お差支えない範囲で以下の各項目をご回答下さい。

所属機関名	
所属部課名	
役職	
お名前	
電話番号	
e-mail	

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。